この広報は共同募金の協力により発行しています。

社協みの No.179

社会福祉協議会だより

発　行　社会福祉法人美濃市社会福祉協議会

〒501-3743　美濃市95-2　福祉会館内
TEL 0575-35-2355　FAX35-1935
E-mail：info@mino-shakyo.or.jp
URL：https://www.mino-shakyo.or.jp

発行日　令和4年5月1日

アットホームな雰囲気で
楽しく学びました

手話奉仕員養成講座（入門・基礎編）修了

4月6日福祉会館にて、手話奉仕員養成講座修了式をおこないました。

この講座は、視覚障がい者に対しての理解と、手話でコミュニケーションを図るための基本的な技術の習得を目的に令和2年度入門編、令和3年度基礎編、あわせて41回の講座を開催し、8名が参加しました。

途中、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置により、度重なる延期もありましたが、5名の受講生が無事修了式をむかえました。

今回は、手話を学びたいという小学生3名も保護者と一緒に手話の学習に取組みました。講師からの基本の単語や文法を習得し、日常会話ができるまでになりました。

令和4年度は、10月から手話奉仕員養成講座入門編を開催予定です。

詳細は社協みの9月号にてお知らせいたしますので、ぜひご参加ください。

第4期
美濃市地域福祉活動計画
2年目がスタート

令和４年度美濃市社協　事業計画

基本理念

共に支え合い、誰もが笑顔でいきいきと暮らせるまちづくり

3つの基本目標	重点施策
1. 共に支え合う意識づくり	①地域福祉の意識啓発　②福祉教育の充実
2. 支え合いの地域づくり	①地域福祉を担う人材の確保・育成　②支え合いネットワークの構築 ③社会福祉協議会の基盤整備
3. 安心して暮らせる環境づくり	①包括的な支援体制の構築　②生活に悩みや困難を抱える人への支援 ③防災・防犯対策の推進

福祉のまちづくり事業

（法人運営・共同募金配分金事業）

- 会務の運営（理事会・評議員会等）
- ♥ ホームページ・Facebookによる情報発信
- 広報誌「社協みの」、PRパンフレットの発行
- 声の広報発行
- 社会福祉大会・福祉講演会
- ♥ 市内企業等事業者への意識啓発
- 手話奉仕員養成講座（入門編）
- 福祉協力校活動の指定・支援
- 福祉ワークセミナー事業
- ♥ 小中学校への意識啓発
- 施設訪問の推進
- 福祉啓発ポスター事業
- こどもサロン活動
- 大学と連携した福祉学習
- 高齢者ふれあいサロン活動
- ♥ 子育てふれあいサロン活動
- コミュニケーション麻雀サロン
- 世代間交流機会づくり
- いきがいデイサービス事業
- ★ 傾聴ボランティア養成講座
- ★ 子育てボランティア養成講座
- 日常生活自立支援事業
- ボランティアセンターの機能強化
- 一人暮らし高齢者見守訪問事業
- 心配ごと相談事業（法律・行政・市民相談）
- 感染症防止対策（事業全般）
- ♥ 災害ボランティアセンター設置・運営体制整備
- 共同募金事業
- 支部社協の活動助成
- ♥ 社会福祉協議会土台づくり
- ♥ 地域福祉活動計画の進捗管理

令和4年度　★は新規事業　♥は内容拡充事業

生活支援体制整備事業

- 地域の支え合い体制づくりの推進
- （おむすびサポーター養成講座）

相談支援事業

- ♥ 生活困窮者自立支援事業
- 家計相談支援事業
- 就労準備支援事業
- ♥ 緊急食糧提供支援事業
- ♥ 生活福祉資金相談・貸付事業
- 外国人への相談支援

美濃市地域包括支援センター

- ♥ 介護・認知予防教室
- ♥ 相談・支援体制の構築
- ♥ 成年後見人制度利用促進事業
- 介護予防支援・予防ケアマネジメント事業
- 認知症サポーター養成講座
- ふれあいサロン活動への講師派遣

みのりの家作業所

- 紙漉き・さをり織り製品生産活動
- 音楽療法・創作等文化活動

まごころ支援センター

- ケアプランの作成
- 認定調査・相談等の訪問活動
- 福祉機器貸出・リサイクル事業

美濃北デイサービスセンター

- ♥ 日帰り利用介護サービスの提供
- 地域ふれあい交流会（保育園・小学校ほか）

美濃ホームヘルプサービスセンター

- 居宅での生活・身体援助等のサービス提供

新年度にあたり

日頃は、本会の地域福祉事業にご支援ご協力賜り厚くお礼申し上げます。

コロナウイルス感染症のまん延により、人と人との関わりが制限される等、福祉活動を中止や縮小せざるを得ない状況もありました。

このような状況の中、本会職員一同、感染対策に細心の注意を払い、第４期地域福祉活動計画に基づき地域福祉・介護・障がい者支援等の事業を進めてまいりました。

また、皆様のご協力により高齢者の見守りや福祉教育を中心に事業を行うことができ感謝申し上げます。

令和４年度がスタートしましたが、引き続き、下記のとおり計画に基づき地域共生社会を目指してまいりますので、今後とも皆様の一層のご理解ご支援・ご協力をお願いいたします。

会長　柴　田　徳　美

基本方針

近年、少子高齢化の進行に加えて、新型コロナウイルス感染症のまん延により、社会経済活動や人々の生活様式は大きく影響を受けました。

特に、所得や雇用の減少により経済的困窮者が増加し、また、病気や障がい、社会的孤立、虐待などの様々な問題が深刻化しております。加えて、近年、全国で大雨による甚大な自然災害も多発しており安心安全に暮らせるまちづくりも課題となっております。

本会においても、令和４年１月末現在の本市の高齢化率 36．9%という現状を踏まえ少子高齢化の問題、また、近年の大雨や地震等への災害対策に加え、新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式や働き方の変化も新たな課題として、このような状況の時こそ、市民の皆様に寄り添った事業展開が重要であると考えます。

よって、令和４年度は市の「美濃市地域福祉計画（第４期）」、本会がこの計画と一体的に策定した「美濃市地域福祉活動計画（第４期）」が２年目となり、この計画のもとウィズコロナ、アフターコロナを考慮しながら、引き続き「ともに生きる豊かな地域社会」を目指してまいります。

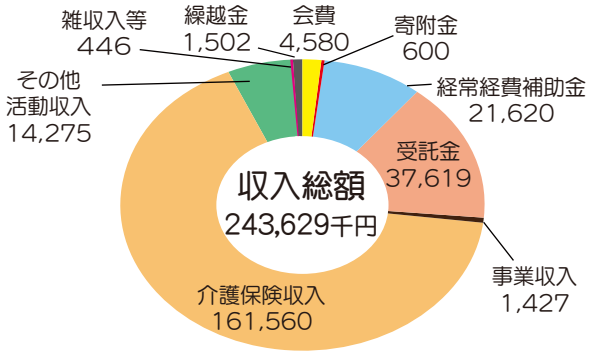
日々の生活の中で起きる様々な問題を、他人事ではなく、自分のこととしてとらえ、みんなで支え合い、助け合える福祉のまちづくりを推進するため、市をはじめとする関係機関、自治会、民生委員・児童委員、ボランティア団体とさらに連携・協働を強化し地域の生活課題の解決に取り組み、誰もが安心していきいきと暮らせる地域福祉の向上を目指します。

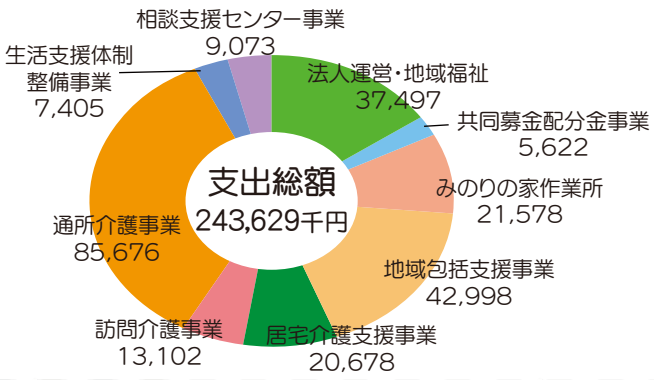
また、脱炭素化社会、DX（デジタルトランスフォーメーション）、SDGs（持続可能な開発目標）を推進する社会づくりに基づき事業運営を進めてまいります。

※詳しくはホームページをご覧ください。

令和４年度美濃市社協　予　算

（単位：千円）





さをり織り機 ご寄附いただきました

4月12日（火）市福祉会館において、国際ソロプチミスト関認証35周年記念にかかる寄附として、地域活動支援センターみのりの家作業所へ、さをり織り機2機をいただきました。

国際ソロプチミスト関からは会長 田中裕美様をはじめ13名がご出席されました。

ありがとうございました。

福祉車両いただきました

中京テレビ放送㈱公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会から福祉車両の寄附をいただきました。これは、地域活動支援センターみのりの家作業所の公用車が老朽化したため、令和3年5月、岐阜県社会福祉協議会から照会を受け、24時間テレビ愛は地球を救うにかかる福祉車両の寄贈に応募をしたところ、同年10月に内定をいただき、令和4年3月18日納車となりました。

なお、車両は、道の駅で実施している「Olive」等の地域交流や、地下道清掃、外出行事等の活動の際に大切に使用いたします。

【スロープ付き軽自動車】

あたたかい心ありがとうございました!

社会福祉事業へ

美濃市立昭和中学校3年生徒一同　様・・17,390円
（昭和中フェスタジュニアエコノミーカレッジ売上金より）
美濃市仏教会　様・・・・・・・・・・・・10,000円
匿　名・・・・・・・・・・・・・・・・・100,000円

みのりの家作業所へ

えっきょう　様・・・・・・・シュークリーム（17個）
㈱エクシール　様・・・・・・100,000円
国際ソロプチミスト関　様・・さをり織り機2機

皆様からの善意のご寄附は大切に活用させていただきます。（4月15日まで受付・順不同）

一人暮らし高齢者食事サービス事業

例年１１月から3月まで実施の一人暮らし高齢者見守り訪問事業では、本会に協力をいただいている、市内飲食店、大規模小売店舗のほか、今年度初めて、めぐみの農業協同組合とコラボして、2月・3月に国産無農薬のレトルト食品を合わせて922食配付しました。

疑似体験セットが新しくなりました！

高齢者疑似体験・片麻痺疑似体験セット各１セット、アイマスク（40枚）を新たに購入いたしました。その他、白杖も常備しております。

市内の福祉施設、小中学校、高等学校等を中心に貸し出ししますので、体験学習にご利用ください。

市民の皆さま　企業事業

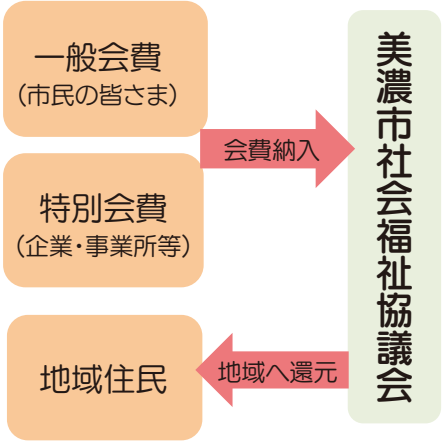
地域を支える社協会員になります！

社協会費にご協力お願いします

福祉施設　福祉団体

美濃市社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指し、地域のみなさんをはじめ、ボランティア、関係団体などと協働しながら日々活動しています。

皆さまからご協力いただきました会費は、地域福祉の充実のために有効活用させていただきますので、ご協力をお願いいたします。



依頼方法

会費の納入は、自治会を通じて各世帯にお願いしています。また、各地区民生委員・児童委員さん等を通じて、企業や事業所にお願いしています。

皆さまからいただいた会費の使い道（一例）

社協会費は地域福祉に使われています。地域の支部社協が行う福祉事業、市内小中学校・高校の福祉教育への助成、地域ボランティア活動への助成として活用されています。

【▲福祉ワークセミナー
一例：美濃ふたばこども園】

【▲災害ボランティアセンター
開設・運営事業】

【▲支部社協メニューへの
助成事業（一例：美濃支部きずな人事業）】

社協会費

一般会員	1口　500円
特別会員	1口2,000円
賛助会員	1口5,000円
施設会員	1口5,000円
団体会員	1口3,000円

ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中のさまざまな事故による
「ケガ」「感染症」「損害賠償責任」を補償します。

内　容：基本プラン　　350円
　　天災・地震補償プラン　500円

対　象：個人・団体の方
　　（加入には美濃市ボランティアセンターへの
　　登録が必要です。）

保証期間：保険料振込日の翌日～
　　令和5年3月31日まで

※今年度より郵便振込手数料１１０円が別途かかりますのでご負担をお願いいたします。

希望される方は、美濃市ボランティアセンター（美濃市社協内）へお越しください。

新入職員

みのりの家作業所
村山　和枝

職員募集

職　　種：ケアマネジャー（正職員）

勤 務 先：まごころ支援センター
　　（居宅介護支援事業所）

募集期間：令和4年6月30日（木）まで

※詳しくはホームページまたは事務局（☎35-2355）までお問い合わせください。

各種相談のご案内（5月～7月）

相談名称	実施日・受付時間	予定日・場所
法律相談	第１・３水曜 13：00～14：00	5月11日（第2水曜）・18日、6月１日・15日 7月6日・20日　※予約受付は行っておりません
市民相談	第２・４金曜 13：00～15：00	5月13日・27日、6月10日・24日 7月8日・22日　※第４週の市民相談日については予約が必要です
行政相談	第２金曜 13：00～15：00	5月13日、6月10日、7月8日
身障相談	第２木曜（会館） 13：00～15：00	5月12日、6月9日、7月14日
	第４木曜（巡回） 13：00～15：00	5月26日　藍見防災コミュニティセンター 6月23日　中有知地域ふれあいセンター 7月28日　上牧地域ふれあいセンター
介護相談	月曜～金曜 （祝日除く） 8：30～17：15	介護の悩みや介護サービス、福祉機器の利用等の相談を受け付けています。 まごころ支援センター（福祉会館内）☎31-1011
高齢者総合相談		高齢者の権利擁護・虐待、健康面に関する不安や悩みの相談を受け付けています。 地域包括支援センター（市役所 1F）☎33-1122（内線 145・146）
生活困窮相談		生活資金や食糧にお困りの方の相談を受け付けています。 生活困窮者自立支援相談窓口（市役所 1F）☎33-1122（内線 147）

おれんじカフェ	（第1金曜）13:30～14:30	5月6日・6月3日・7月1日	福祉会館研修室
コミュニケーション麻雀	（第2水曜）10:00～12:00	5月11日・6月8日・7月13日	
にこにこおもちゃ病院	（第4土曜）9:30～11:30	5月28日・6月25日・7月23日	